広報
Public Information Furubira
ふるびら
2016［平成28年］
3月号
No.484

2月4日　新1年生一日入学
（撮影場所：古平小学校）

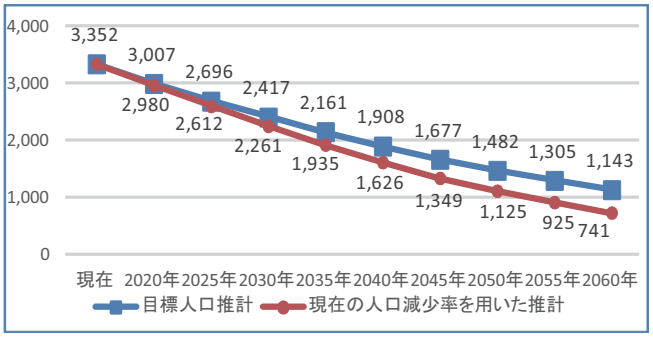
古平町まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定しました

広報1月号でお伝えしました「古平町人口ビジョン」による2060年の目標人口推計1100人以上を実現するため、その対策をまとめた「古平町まち・ひと・しごと創生総合戦略」（以下、総合戦略）を2月に策定しました。

総合戦略は、町内で漁業・水産加工業などに従事している方や子育て世代の方との意見交換会、古平町まち・ひと・しごと創生推進委員会等で検討された内容を反映したもので、計画期間は5年間となっています。

この内容について、4つの基本目標に沿って、町民の皆さまへお知らせします。

◇担当　企画課　企画調整係



基本目標１　古平町の産業振興を図り、安定した雇用を創出する

①地域資源を活かした産業振興と創業支援

本町の基幹産業であり、強みである漁業・水産加工業の振興を図ります。

・ウニ蓄養事業
・ふるさと納税事業
・ふるびらマルシェ事業　など

②町内経済の活性化

特産品や名物の創出により通過観光客のさらなる取り込みを推進します。

・新ご当地グルメ開発事業　など

基本目標２　古平町への新しいひとの流れをつくる

①移住・定住の促進

15～24歳にみられる転出超過の抑制や25～29歳を中心とするU・Ｉターンの促進に向けて、住宅取得への支援や民間による住宅建設の促進を図ります。

・新築・中古住宅取得補助事業
・家賃補助事業
・民間共同住宅建設補助事業　など

②観光施設の充実とプロモーション活動の推進

家族旅行村など老朽化が進んでいる町内の観光関連施設の整備等を進め、交流人口の増加を図ります。

・家族旅行村リニューアル事業
・観光プロモーション事業　など

基本目標３　若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえるまち

①結婚・妊娠・出産への希望をかなえる

30歳以上における高い未婚率への対応や不妊治療への助成を行います。

・異業種青年交流事業
・不妊治療費助成事業　など

②乳幼児から小・中・高校生まで切れ目のない子育て支援

理想的な子どもの人数の実現に向けて、子育てや教育にかかる経済的な支援を強化します。

・子育て応援金・保育費用助成事業
・保育料同時入所要件緩和事業
・給食費・教材費無償化事業　など

③安心して預けられる保育・教育環境の整備

０歳児の保育ニーズへの対応や放課後児童クラブ運営の課題解決に向けた取組みを推進します。

・放課後児童クラブ助成事業　など

基本目標４　生涯にわたって住みやすいまちづくり

①安心して生活できる基盤づくり

転出超過を抑制するため、住居・医療・防災・交通など生活基盤の維持・整備に向けた取組みを行います。

・公営住宅長寿命化事業
・後志地域生活交通確保対策事業（中央バス積丹線維持事業）　など

②高齢者・障がい者福祉の充実

高齢者の日常生活への支援や緊急時の対応を充実させていきます。また、障がい者と共存する町として、障がいを持っている方や障がい福祉施設への支援を行います。

・屋根雪下ろし助成事業
・特別養護老人ホーム整備事業　など

古平の子どもの運動能力が上がっています

国のスポーツ庁は昨年12月に、全国の中学2年生と小学5年生を対象に行った「平成27年度全国体力・運動習慣調査（全国体力テスト）」の結果を公表しました。

全国体力テストは、子どもの体力低下が問題視されている状況を踏まえて、全国学力テストの運動版として平成20年から8種目の実技テストと運動習慣についての質問紙調査が実施されています。

今年のテストでの古平町の中学2年生の結果を、3年前の小学5年生の時の結果と比較してお知らせします。

■体格は立派です

体格の伸びには個人差があるものの、3年間の平均で身長は男子が21cm、女子が13cm伸び、体重は男子が18kg、女子が12kgの増となっています。古平の子どもは体格で身長・体重ともに全国・全道平均を上回っています。

■「体力合計点」で女子は全道平均以上、男子は下回る

実技テストを点数化した「体力合計点」で古平町の今年の2年生は、男子が全道・全国を少し下回りました。女子は全道平均を上回り、全国平均を少し下回りました。

全国的に今年は女子の点数が高く、平成20年の調査開始以降最も高い値でした。その中で古平の2年女子は握力、長座体前屈、立ち幅とび、ボール投げで全道・全国を上回っています。

■3年間で苦手を克服

過去の結果から古平の子どもは「握力」「立ち幅とび」「ソフトボール投げ」が全道・全国平均を上回り、「反復横とび」や「20Mシャトルラン」でも全道平均を超える傾向があり、跳躍力や俊敏性が優れていることがわかります。

しかし「上体起こし」「長座体前屈」や「50M走」の体力の要素となる筋持久力、柔軟性、走力が全道・全国の子どもと比較すると劣っている状況でしたが、今年の2年生は男女ともにこれらの種目でも全道・全国との差を縮めています。

■1週間の総運動時間と「体力合計点」

今回の調査でも全国的に、1週間の総運動時間が長いほうが「体力合計点」が高いことが分かっています。

古平町の今年の2年生は、体育の授業以外で運動やスポーツを行っている男子が約75％、女子が約55％で、運動が好き・やや好きと答えた男子は88％、女子では73％です。ほぼ全ての子が、「運動」「食事」「睡眠」が健康のために必要なことと認識しています。

■学力だけでなく体力向上も必要

中学校では体育系部活動の充実や、授業の中でコツをアドバイスして体を動かすことの楽しさを感じることで苦手意識を払拭できるよう努めています。

子どもが健全に育つためには学力も体力も必要です。教育委員会では学校と連携し家庭とも一体となって子どもたちの体力向上のための取組みを充実させていきます。

今年（中2）と3年前（小5）の全国体力テストの結果比較

			種目別平均記録									体力合計点（点）
			握力（kg）	上体起こし（回）	長座体前屈（cm）	反復横とび（点）	持久走（秒）	20Mシャトルラン（回）	50M走（秒）	立ち幅とび（cm）	ボール投げ（m）	
男子	中2	古平	34.25	26.75	42.63	51.50	425.00		8.13	201.50	19.38	40.00
		全道	29.59	26.55	41.62	49.66	408.33		8.21	193.75	20.44	40.10
		全国	28.93	27.43	43.08	51.62	392.63		8.01	194.05	20.65	41.89
	小5	古平	22.50	15.88	31.75	44.38		45.50	9.84	144.88	27.63	53.25
		全道	17.66	19.19	31.99	39.83		43.54	9.59	151.18	24.19	52.55
		全国	16.70	19.44	32.60	41.58		51.58	9.37	152.31	23.80	54.07
女子	中2	古平	28.09	21.64	47.64	43.30	300.60		9.35	169.45	13.27	48.56
		全道	23.40	21.14	43.87	43.41	308.22		9.09	161.77	12.07	44.83
		全国	23.68	23.26	45.53	46.09	290.03		8.84	167.28	12.83	49.08
	小5	古平	23.82	15.55	36.36	40.73		39.18	10.03	144.73	19.91	56.73
		全道	17.14	17.26	36.10	37.06		32.35	9.82	142.87	14.24	52.95
		全国	16.23	17.92	36.68	39.23		39.89	9.64	144.84	14.25	54.85

※体力合計点は、種目別得点表より算出したものの合計点
※下線は全道・全国平均を上回った項目

小樽掖済会病院附属古平診療所は3月18日で外来診療を終了します

※入院診療は2月末で終了

小樽掖済会病院附属古平診療所は、平成8年3月の蓮実医院の閉院に伴い、古平町の医療を確保するため、同年4月に社団法人（現在は一般社団法人）日本海員掖済会が小樽掖済会病院の附属診療所として開設しました。平成15年度には元気プラザ横に併設した診療所に新築・移転するなど、約20年間にわたり町民の身近な医療機関として、古平町の医療の確保や町民の健康保持・増進に対し尽力いただきました。

これまで古平町の医療の充実に貢献いただいた小樽掖済会病院、そして診療所に従事していただいた小西所長、久保田医師を始めとした医療スタッフの皆様に深く感謝申し上げます。

閉院にあたり、現診療所での定期通院・投薬治療を受けている町民の皆様にはご不便をおかけすることとなりますが、町立診療所の診療開始までの間に係る治療及び投薬について、現診療所主治医とご相談のうえ、ご対応いただきますようお願いします。

町立診療所の開設及び診療開始の時期については、指定管理者（医療法人恵尚会）と作業を進めているところですが、診療所内のシステム整備や改修作業に時間を要します。1日も早く開設・診療開始ができるよう努めていきます。

◇診療所での治療・投薬に関するお問合せ先
小樽掖済会病院附属古平診療所

○診療受付時間
午前　8時30分～0時
午後　1時30分～4時
※火曜及び第2・4土曜は午前のみ
※第1・3・5土曜、日曜及び祝祭日は休診

後期高齢者医療制度のお知らせ

～運営協議会委員を募集しています～

北海道後期高齢者医療広域連合では、住民の皆様の代表として、制度の運営に関する重要事項を審議していただく運営協議会委員を募集しています。

○応募資格
道内在住の満20歳以上の方（ただし、議員や公務員等を除く）

○募集人数
5名

○任期
平成28年7月から2年間（協議会の開催は年3回を予定しています）

○応募方法
北海道後期高齢者医療広域連合及び市区町村窓口にある応募要領を参照してください

○応募締切
平成28年4月28日（木）

○選考方法
選考委員会を設置し、提出された小論文等により総合的に委員を選考します

○報酬など
1日につき5000円の報酬と旅費を支給します

◇お問合せ先
・北海道後期高齢者医療広域連合
☎011-290-5601
・役場　民生課　健康保険係
☎42-2181

火災発生・救急出動の状況

平成27年（1月1日～12月31日）の火災発生・救急出動の状況は次のとおりでした。

火災の発生状況

■総火災件数は3件

平成27年の火災の発生件数は、昨年と同じ3件でした。

内訳は、建物火災3件（ぼや2件、半焼1件）でした。

ガスコンロのそばを離れるときは必ず火を消す、ストーブの近くに燃えやすいものを置かないなど、火の取扱いには注意しましょう。

火災の発生状況

	H23	H24	H25	H26	H27
北後志	16	16	15	29	17
古平町	1	0	3	3	3

救急出動の状況

■「出動件数」「搬送人数」ともに昨年を下回る

平成27年に救急車が出動した件数は185件で前年に比べて21件減少し、搬送した人数も26人減少の172人と、ともに昨年を下回りました。

今後も緊急性がなく、自分で病院へ行くことができる症状の場合は一般の交通機関を利用するなど、救急車の適切な利用にご協力をお願いします。

救急の出動状況

		H23	H24	H25	H26	H27
北後志	出動件数	1,563	1,466	1,571	1,619	1,628
	搬送人数	1,491	1,403	1,500	1,540	1,558
古平町	出動件数	199	156	180	206	185
	搬送人数	194	151	177	198	172

小学校との違いを体験

中学校　新入生学校見学会

2月5日、4月から中学生となる児童を対象とした新入生学校見学会が中学校で行われ、16人の児童が社会の授業などを体験しました。

見学会では、担当の先生から小学校と中学校の違いなどの説明を受け、部活動の見学などを行いました。

授業では、社会科の地理・歴史・公民の3つのうち、中学1年生になったら最初に行う地理で大切な世界地図について学びました。4つの班に分かれて話し合いながら南極を除く世界の5つの大陸のパーツを並び替えて世界地図を完成させました。

授業の後には生徒会役員の4人の生徒が、行事やテストなど学校生活についてスライドで紹介したほか、「授業は何分間ですか」「中学校生活にすぐに慣れることができますか」などの新入生からの質問に答えていました。

6年生の堀柚香さんは「授業や部活など中学校に入る前に実際に見ることができてよかったです」と話していました。

学校の雰囲気を体験

小学校　新1年生一日入学

2月5日、古平小学校で、4月から小学1年生となる子を対象とした「一日入学」が行われ、20人の子どもが授業や給食試食で小学校の雰囲気を体験しました。

授業では、現1年生と新1年生がじゃんけんゲームで交流したほか、3択クイズを行い、授業で使う教室や運動会など、小学校で行われる行事について学びました。

授業の終わりに、現1年生手作りのプレゼントが新1年生へ贈られ、「新1年生と楽しくクイズができてよかったです」「ゲームが楽しかったです」とそれぞれ手を上げて感想を発表していました。

給食試食では、スパゲティミートソースやフルーツミックスなどを保護者と一緒に味わい、嫌いなものがある子どもも残さないようにと頑張って食べていました。

もうすぐ1年生!!

4月から1年生になる21人に、1年生になったら何を頑張りたい?何が楽しみ?と尋ねました。

五十嵐（いがらし）　芽衣（めい）さん
★勉強をがんばりたい

佐々木（ささき）　心羽（みう）さん
★漢字の勉強をがんばりたい

坂田（さかた）　陵弥（りょうや）くん
★算数の勉強をがんばりたい

齋藤（さいとう）　暖真（はるま）くん
★勉強をがんばりたい

上口（かみぐち）　穂夏（ほのか）さん
★算数の勉強をがんばりたい

高橋（たかはし） 幸来（さら）さん
★国語の勉強をがんばりたい

鈴木（すずき） 柑夏（かんな）さん
★国語の勉強をがんばりたい

茂野（しげの） 愛礼（あいら）さん
★勉強がたのしみ

佐藤（さとう） 奏輔（そうすけ）くん
★勉強をがんばりたい

徳田（とくた） 美杜（みと）さん
★算数の勉強をがんばりたい

天満（てんまん） 愛一朗（あいいちろう）くん
★友達と仲良く遊びたい

丹波（たんば） 透真（とうま）くん
★勉強をがんばりたい

立島（たてしま） 七海（ななみ）さん
★勉強をがんばりたい

本間（ほんま） 凛（りん）さん
★国語の勉強をがんばりたい

本間（ほんま） 嵩敏（たけとし）くん
★国語の勉強をがんばりたい

堀（ほり） 星唯愛（せいら）さん
★勉強したり遊んだりするのがたのしみ

堀（ほり） 愛夢（あいむ）さん
★勉強とスキーがたのしみ

吉田（よしだ） 菜桜（なお）さん
★漢字の勉強をがんばりたい

吉田（よしだ） 淳之介（じゅんのすけ）くん
★漢字の勉強をがんばりたい

横山（よこやま） 颯空琉（そうる）くん
★勉強をがんばりたい

茂木（もき） 詩瑛那（しえな）さん
★算数の勉強をがんばりたい

1/17(日) 「沖町住民センター完成」～沖町住民センター竣工式

昨年9月から工事を進めていた沖町住民センターが12月末に完成し、1月17日、沖町内会が竣工式を行いました。

竣工式では、参加した沖町住民や町長、関係者など約20人が、新しい集会所の完成を祝いました。

沖町住民センターは、今後、町や町内会が行う各集会のほか、災害時の避難場所などとして利用されます。

1/24(日) 「外国人と正月の風情を楽しむ」～古平国際交流協会もちつきパーティー

1月24日、文化会館で、古平国際交流協会もちつきパーティーが開かれました。北大で学ぶ留学生などを招いて毎年行っているもので、今回はインドと中国から5人と町民45人が交流を深めました。

昔ながらの臼と杵を使った餅つきでは、参加者全員が交代で杵を振り上げ、つきたての餅を雑煮やお汁粉で味わいました。

お国紹介では出身国の正月の様子などが紹介され、留学生のハディア・ディーパックさんはインドのダンスを披露し、子供たちも一緒に踊り楽しんでいました。

インド出身のラフル・ナレンドラさんは「古平は景色がとてもきれい。食べ物も美味しく、今日のお汁粉もとても気に入りました」と話してくれました。

2/1(月) 「小学校児童へ辞典等贈呈」～公益社団法人余市法人会古平地区会・青年部会

公益社団法人余市法人会古平地区会と同法人会の青年部会が小学校児童へ辞典等を贈る贈呈式を2月1日、小学校の校長室で行いました。

古平地区会が健やかな青少年育成を目的に、社会貢献活動の一環として毎年実施しています。福津隆範会長は「皆さんがこの辞典を使って勉強し、大きくなったら古平町に貢献してほしい」とあいさつ。

今年は、1年生へ「防犯ブザー」、6年生へ「英和・和英辞典」と「文具セット」が贈呈され、式では児童を代表して1・6年生各1名へ手渡されました。

6年生の齊藤俊輔くんは「もらった辞典を大事に使って一生懸命勉強したい」と話してくれました。

2/3（水）「豆まきで体の中の悪い鬼を退治」～幼児センター節分の会

節分の由来や意味を知り、会の雰囲気を楽しむことを目的に、2月3日、幼児センターで、節分の会が行われました。

会では担当保育士が節分の由来などを説明した後、事前にクラスごとに作成した鬼のお面の上手にできたところなどを発表。年長のたいよう組の子どもたちは、迫力のある怖いお面を作っていました。その後、「まめまき」の歌を全員で歌うと赤鬼が登場し、風引き鬼やおこりんぼ鬼などの体の中にいる悪い鬼を追い出すために豆まきを行いました。

たいよう組の徳田美杜ちゃんは「鬼は怖かったけど、豆をぶつけて退治できた。みんなの悪い鬼はいなくなった」と話してくれました。

2/3（水）「笑いヨガで心身ともにリフレッシュ」～西部お達者クラブ

2月3日、西部集会所で、高齢者の介護予防と閉じこもり防止を目的とした西部お達者クラブが開かれました。今回は12人が参加して、笑いヨガを行いました。笑いヨガはインドのお医者さんが作ったもので、「笑いの体操」と「ヨガの呼吸法」を合わせた、年齢などに関係なく誰にでもできる健康法です。

講師は札幌市などで笑いヨガの講座などを開いている植田美之さんで、「笑うと免疫力が上がり元気になります。笑いは体の特効薬です」と説明し、参加者たちはおおよそ1時間、ゲームや歌などで笑い合っていました。

参加者は「こんなに笑うことはない。1年分笑った」などと笑顔で話していました。

2/8（月）「ピカソさんからの贈り物」～幼児センターへ贈り物

2月8日の早朝、幼児センターの玄関にきれいに包装された箱が置いてありました。

箱の中には、「バルーンキット」と「こどものうた音楽CDセット」が入っていて、メッセージには「ピカソ」とだけ書かれていて送り主が誰かはわかりません。

ピカソさんからの贈り物は今回で6回目で、今までに「砂遊び用ミニバケツセット」、「クレヨン」、「おままごとセット」などが届いています。

幼児センターの野島所長は「保育に役立つものを贈ってくださって、子どもも先生たちも喜んでいます。子どもたちのために使っていきたいです」と話してくれました。

国や道などからのお知らせ

【確定申告のお知らせ】

平成27年分の所得税及び復興特別所得税の確定申告の相談及び申告書の受付は、2月16日（火）から3月15日（火）までです。

確定申告書は、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」（https://www.keisan.nta.go.jp/）で作成し、印刷して郵送等により提出することができます。

平成27年分から、給与所得者又は公的年金所得者の方向けの申告書作成画面を新設しました。初めての方でも操作がしやすい画面となっていますので、是非ご利用ください。

税務署などの確定申告会場にお越しの際には、「前年の申告書控え」、確定申告に必要な書類及び印鑑をご持参ください。

駐車場が大変混雑しますので、公共交通機関をご利用ください。

税務署の閉庁日（土・日曜日、祝日等）は、税務署での確定申告の受付は行っていませんので、ご注意ください。

◇お問合せ先

余市税務署　☎22-2093

【白色申告の方の記帳・帳簿書類の保存制度について】

平成26年1月から、個人で事業や不動産貸付等を行う全ての方は記帳と帳簿書類の保存が必要となりました。

○対象となる方

個人の白色申告者のうち、事業所得、不動産所得又は山林所得を生ずべき業務を行う全ての方です（所得税及び復興特別所得税の申告の必要がない方も対象となります）。

○記帳する内容

収入金額や必要経費に関する事について、取引の年月日、相手方の名称、金額や日々の売上げ・仕入れの合計金額等を帳簿に記載します。

記帳にあたっては、一つひとつの取引ごとではなく日々の合計金額をまとめて記載するなど、簡易な方法で記載してもよいことになっています。

○帳簿・書類の保存

収入金額や必要経費を記載した帳簿のほか、取引に伴って作成した帳簿や棚卸表、請求書、領収書などの書類を保存する必要があります。

◇お問合せ先

余市税務署　☎22-2093

【自動車税の住所変更をお忘れなく】

自動車税は、4月1日現在の登録に基づいて課税される税金です。

引っ越しで住所が変わったときなどは、運輸支局で変更手続きが必要です。

・住所が変わったとき（変更登録）
・自動車を売買したとき（移転登録）
・自動車を使用しなくなったとき（抹消登録）

平成28年度の自動車税納税通知書を確実にお届けするために、3月中に手続きをお願いします。

変更登録が間に合わないときは、札幌道税事務所にご連絡いただくか、道税ホームページから自動車税の住所変更手続きが可能です。

◇お問合せ先

札幌道税事務所自動車税部
☎011-746-1197
道税HP
http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/dzc/

【第25回YOSAKOIソーラン祭り 市民審査員の募集】

6月の札幌の街を舞台に開催されるYOSAKOIソーラン祭りは「市民参加型の祭り」です。そこで、祭りの審査員を「市民審査員」として募集します。札幌市以外の方も応募可能です。

○応募内容　審査員　130名

○活動時間

6月11日、12日のいずれか1日

○募集期間

3月1日～4月22日 締切日必着

※応募人数が定員を超えた場合は抽選。抽選結果は5月上旬。

◇お問合せ・応募方法

公式ホームページの応募フォームよりオンラインで申込むか、応募用紙を電話で取り寄せのうえ、郵送・FAX等で応募ください。

YOSAKOIソーラン祭り実行委員会　札幌市中央区北1条西2丁目北海道経済センター 4階
TEL 011-231-4351
FAX 011-233-4351
Eメール
sinsa@yosakoi-soran.jp
HP http://www.yosakoi-soran.jp

【無料法律相談のご案内】

毎月第3水曜日に無料法律相談所を開設しています。金銭、不動産、家事等の法律問題を札幌弁護士会所属の弁護士が相談に応じます。お気軽にご利用ください。

○日時　3月16日（水）午後1時～

○場所　余市中央公民館2F

相談時間は1人、30分までで、事前予約が必要です。

◇お問合せ先

役場　民生課　福祉係
☎42-2181

【各種自衛官等の募集】

○自衛官候補生（男子）、予備自衛官補（一般・技術）、一般幹部候補生（一般・歯科・薬剤）、医科・歯科幹部を募集します。

細部応募資格等についてはお問い

合わせ下さい。

◇**お問合せ先**

自衛隊札幌地方協力本部小樽地域事務所　☎０１３４-22-５５２

【協会けんぽ北海道支部からのお知らせ】

○平成28年度保険料の改定について

平成28年3月分（5月2日納付期限分）より健康保険料率は10・15％（プラス０・01％）、介護保険料率は１・58％（据置き）となります。

厳しい経済状況の中ですが、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

○平成28年度検診のご案内

協会けんぽ北海道支部では年度内に１回、加入者の皆様の検診費用の一部を補助しています。35歳～74歳の被保険者（ご本人）さまへはがん検診を含めた充実した健診項目の「生活習慣病予防健診」を、40歳～74歳の被扶養者（ご家族）さまへは、メタボリックシンドロームに着目した「特定健康診査」と二つの健診をご用意しています。

生活習慣病の予防と早期発見・治療のためにも年に１度は健診を受けましょう。

◇**お問合せ先**

全国健康保険協会（協会けんぽ）北海道支部

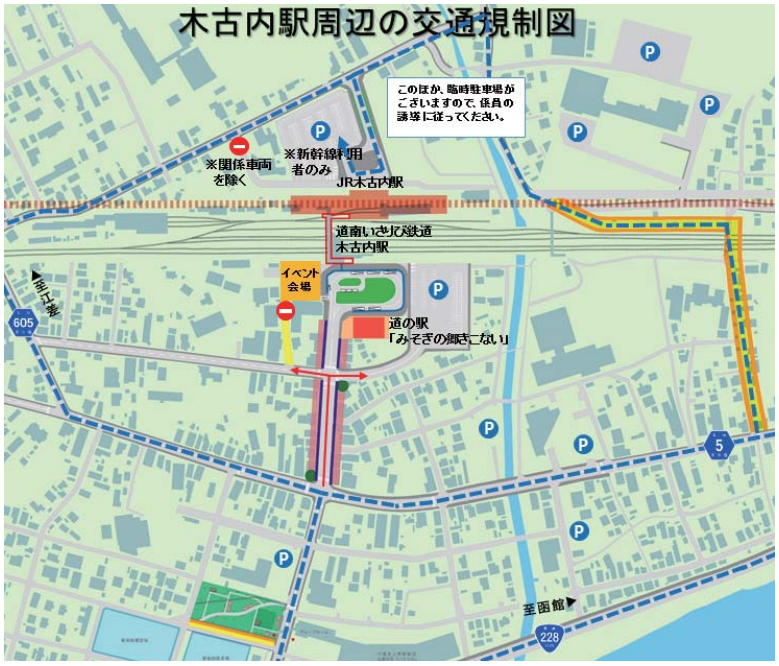
☎０１１-７２６-０３５２

北海道新幹線駅（新函館北斗駅、木古内駅）に来場される皆様へ

平成28年3月26日（土）、北海道新幹線の新青森－新函館北斗間が開業します。

開業日及び翌日は、新幹線利用者や見学者、駅前で開催されるイベントへの来場者などにより、周辺道路の相当な混雑が予想されますので、新幹線駅周辺の交通規制を実施します。

渋滞緩和のため、公共交通機関でのご来場に、ご協力ください。



新幹線駅へのアクセス

	道央方面	函館方面
新函館北斗駅	特急「スーパー北斗」、「北斗」のほか、都市間バスなど	アクセス列車「はこだてライナー」やバスなど
木古内駅		函館駅に乗り入れを行う「道南いさりび鉄道」やバスなど

○ダイヤなどについては、各公共交通機関のホームページ等でご確認ください。

特殊詐欺に注意！

道内における平成27年中の振り込め詐欺をはじめとする特殊詐欺の被害件数は、一昨年よりも16件増えて２７５件、被害総額は約９億３２００万円にものぼっています。

その手口も、税務署など公的機関を名乗り、税金や医療費が返ってくるなどと嘘を付いて現金を振り込ませる還付金詐欺、お子さんなど家族を装うオレオレ詐欺、携帯電話やパソコンからインターネットへアクセスした際に有料サイトなどへの登録料を不正請求する架空請求詐欺など多様化しており、特に、高齢者の方が被害に遭われるケースが増えています。

実際、被害に遭われた方の多くが「自分だけはだまされないと思っていた」と話しているように、普段から気を付けている方でも、簡単には見破れないような巧妙な話術により、だまされてしまうのです。

町民の皆さまも「自分は絶対に大丈夫」と過信せず、知らない番号からお金に関する電話が掛かってきた場合、警察署や駐在所に通報してください。

また、警察では各ご家庭を訪問した際に防犯指導なども実施しておりますので、気軽にご相談ください。

◇**お問合せ先**

余市警察署　☎22－０１１０

除雪ボランティア

国道沿いで不特定多数の住民が往来する場所に位置している空き家の除雪を、2月8日、小田嶋組が、地域貢献として行いました。作業員3名と小型の除雪機などで空き家の屋根の雪下ろしを実施。この空き家の屋根から雪が落ちて通行人等に直撃すると大惨事になりかねないため、地域住民の安心安全に大きく貢献してくれました。

3月の休日当番病院

◇3月6日（日）
池田内科クリニック
（☎23－8811）

◇3月13日（日）
黒川町整形外科クリニック
（☎22－2447）

◇3月20日（日）
森内科胃腸科医院
（☎32－3455）

◇3月21日（月）
よいちクリニック
（☎21－4570）

◇3月27日（日）
よいち整形外科クリニック
（☎48－5000）

※当番医の診療時間は9時～17時まで。
※夜間については余市協会病院で急患に限り診療しております。
診療時間　午後6時～翌日午前7時
診療科目　内科、小児科、外科、整形外科

登記に関するQ&A

～第12回「土地の境界がはっきりしない。どうしたらいいの？」～

4月号から連載でお知らせしている登記に関するQ&Aですが、第12回目は「土地の境界がはっきりしない。どうしたらいいの？」をご案内します。

Q　土地の境界がはっきりしない。どうしたらいいの？

A　土地の所有は建物所有と違ってお隣とつながって存在しているという特徴があります。そのお隣との境目は通常「境界」といわれており、その目印として「境界標」が設置されています。

皆さんの大切な財産である土地の境界がはっきりしないということは、この不動産を使用（占有）できる範囲や処分ができる範囲が分からないので、悩みの種となってしまいますね。

法務局が管理・保管している地図や地積測量図などの資料や役所等が持っている地図・図面等、そして土地家屋調査士が調査した測量成果などの資料に基づいて、皆さんに代わって境界線、境界杭を調べる国家資格者が土地家屋調査士です。

皆さんから土地の履歴や情報を頂くと共に、実際に測量作業や杭の調査をし、お隣の所有者さんにも事情を伺い総合的に分析して、妥当な境界線、境界点を導き出します。

境界についてお隣と意見が違っている場合は、日常生活にも支障をきたす場合がありますので、札幌土地家屋調査士会では「境界問題解決センター」を設置しておりますし、法務局にも「筆界特定制度」があります。お気軽にご相談ください。

ご不明な点は、札幌司法書士会までお問い合わせください。

◇お問合せ先
札幌法務局　小樽支局
☎0134－23－3012
http://houmukyoku.moj.go.jp/sapporo
札幌司法書士会　小樽地区
☎0134－62－6734
http://www.sihosyosi.or.jp/
小樽公証役場
☎0134－22－4530
札幌土地家屋調査士会
☎011－271－4593
http://www.saccho.com/

本の海より ～ 新刊図書案内 ～

新しい本が入りました。寒い日が続きますが、ぜひ文化会館図書室にお越しになって、新着図書を手に取ってみてください。また、図書室では図書のリクエストをすることができます。読みたい本や気になる本がございましたら、図書室内に設置のリクエストカードにてお聞かせください。（リクエストにお応えできない場合もあります。ご了承ください）

～文学～

キケン	有川　浩
図書館戦争	有川　浩
図書館内乱	有川　浩
図書館危機	有川　浩
ヨイ豊	梶よう子
新カラマーゾフの兄弟　下	亀山郁夫
たんぽぽ団地	重松　清
モナドの領域	筒井康隆
掟上今日子の推薦文	西尾維新
掟上今日子の挑戦状	西尾維新
戦場のコックたち	深緑野分
戦旗 大阪の陣 最後の二日間	松永弘高
小説 母と暮せば	山田洋二　井上麻矢
スキン・コレクター	ジェフェリー・ディーヴァー
限界点	ジェフェリー・ディーヴァー
トットひとり	黒柳徹子

ヨイ豊
梶よう子
移り変わる時代の流れに翻弄される浮世絵師たちの物語。直木賞ノミネート作品です。

～社会～

とっさのしぐさで本音を見抜く	トルステン・ハーフェナー
一流の人は仕事中に眠くなったらどうするのか	佐々木正悟
親を殺したくなったら読む本	石蔵文信
うちの子、どうして言うことをきかないの！と思ったら読む本	泉河潤一

～生活～

すごい家事	松橋周太呂
平成着物読本	君野倫子
だれでもかんたんゆび編み	日本ヴォーグ社
男子厨房　居酒屋料理	横田　渉
絶対食べたい！ごちそう鍋レシピ	夏梅美智子」

話題の本から生活に役立つ本まで幅広く揃っています。

～その他～

ぼくたちに、もうモノは必要ない。	佐々木典士
「嵐」的、あまりに「嵐」的な	関　　修
１１１歳、いつでも今から	後藤はつの
五郎丸日記	小松成美

～絵本～

おやすみ、ロジャー	カール＝ヨハン・エリーン
おばけのマールとみんなのとしょかん	なかいれい

文化会館図書室
★開室日時
月～金曜日
（祝・祭日を除く）
午前10時～午後5時
（司書は木曜日の午後から在室）
★貸出冊数
1人5冊まで
★貸出期間　2週間

いきいき・ほのぼの文芸

古平町岬短歌会

身内から老いて逝きにし人のあり年賀ハガキを今年は書かづ　泉　清三

大陸の果てに地球の姿あり映像に観るオーロラの光　金子寿子

ガラス越しの日差しやはらな観音堂にお参り叶ひ心の和む　坂本信子

雪吊りの姿よろしきみ社の庭にをりをり風花の舞ふ　鈴木時子

時代(とき)進みポインセチアも様々に色や姿や花の数まで　田中香苗

運転歴四十年すぎ高齢の講習会コース緊張す　寺田カツ子

古平俳句会

半年を雪見て暮らす北の人　蘭玉やスルメ昆布もつるされし

地吹雪の道も心も閉ざしけり　渡辺嘉之

水まはり修理たのむも年用意　ハンドルを取られそうなる大吹雪

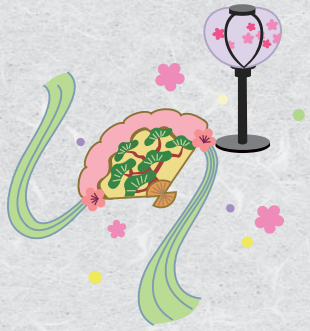
年用意日々ひそやかに老すゝむ　仲谷比呂子

高橋重子

病む人の待ちし家路や寒の月

一ト日毎春待つ心ふくらめり

室谷弘子



町長室から　雑感

久方ぶりに穏やかな正月を迎えられて早二月、時々は強い雪の降り方はあったものの比較的その量も少なく、30センチを超えたことはない。

冬季間は日本海に低気圧が発生しやすく、それが発達しながら爆弾低気圧となって道東に抜ける時、北海道全域が大雪や吹雪に警戒するよう気象台の発表に神経を尖らせたことも幾度か……しかし、これまでは幸いにして大事に至ることなく、雪の量も前年の半分から3分の2程度で行きつ戻りつを繰り返しており、後は弥生3月、忘れた頃に振るドカ雪に気をつけてほしい。

先月（1月）、浜ではタラ漁が好調で新年早々から前年同期の水揚げを大きく上回り、幸先良いスタートに他の魚種や他の産業にもご利益があればと期待を膨らませずにはいられない。

本州では早くも「春一番」が吹いて夏の気温にまで上がった所もあり、あまりにも大きな変動差に内心危惧もしているのである。

古平町長　本間　順司

ご寄付いただき誠にありがとうございました（敬称略）

◎土地
7612㎡
本間丈晶（札幌市）

◎現金
100,000円
岩谷英春（新地町）

ご冥福をお祈りいたします

氏名	年齢	死去月日	町内
須藤ミツ子 さん	79歳	1・6	御崎町
本間登志朗 さん	83歳	1・13	丸山町
木村静雄 さん	81歳	1・16	丸山町
髙野冨美 さん	98歳	1・16	浜五
岩谷義春 さん	87歳	1・20	新地町
大野敏憲 さん	75歳	1・18	浜三
大谷修一 さん	49歳	1・20	入船町
藤澤静子 さん	71歳	1・20	沢江町
小林清吉 さん	90歳	1・31	本町
若松　清 さん	82歳	2・2	浜三
大野輝夫 さん	82歳	2・4	入船町
小野寺光雄 さん	83歳	2・7	浜一
横野勉 さん	92歳	2・7	沖町

町の人口と世帯数

		前月比
人口	3,305人	（－6）
男	1,574人	（－3）
女	1,731人	（－3）
世帯数	1,820世帯	（－1）
外国人	33人	（0）
男	2人	（0）
女	31人	（0）

（平成28年1月末日現在住民基本台帳人口）

広報 ふるびら 3月号
平成28年2月26日発行第484号
■編集／発行：古平町役場企画課広報統計係
古平町大字浜町40番地4 ☎(代)42－2181
■ホームページアドレス http://town.furubira.lg.jp/
■印刷：(株)毛利印刷